

令和5年度 福祉従事者研修【課題別】

オンライン開催

福祉職の接遇マナー研修 ～ホスピタリティを発揮するには～

目的

福祉現場(施設・事業所)に即した接遇研修として、“尊厳の保持”“利用者への癒し”というホスピタリティの精神を発揮できるようになるための演習を中心に行います。

効果

「目配り、気配り、心配り」という言葉の本来の意味の理解と、ホスピタリティマナーを体現できるような演習や実技も行い、スピーチロック(言葉による抑止・拘束)を防止する効果も学ぶことができます。

日時

令和5年 10月3日(火) 10時00分～16時00分

会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象 ・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名程度(オンライン受講者のみ)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

申込締切

令和5年 9月19日(火) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆ 接遇の重要性 ◆ サービスを考える
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆ ホスピタリティマナーを身につける
13:00～16:00	◆ ホスピタリズムを発揮する表情・語調・態度 ◆ 言葉遣いをチェックする

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

溝部 一夫(みぞべ かずお) 氏

ウェルウェイブ代表(福岡市)

身体障害者施設や特別養護老人ホーム等の現場で介護職としての勤務経験を経て、福岡介護福祉専門学校の専任教員として教壇に立ち指導した経験を持つ。その後、福岡県シルバー人材センター連合会に入職し、業務課長等を歴任。現在は、これまでの豊富な経験を活かし、介護支援専門員や介護福祉士の受験対策講座、ホームヘルパー養成研修の講師、その他権利擁護に関する研修講師など幅広く活躍している。



受講者の声

『利用者様やご家族の方に安心・安全・快適に過ごしてもらえるよう寄り添っていききたい』(50代・女性)
『目配り・気配り・心配りを意識して利用者様やご家族の方と接していききたい』(40代・女性)